

サラリーマン

金太郎

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

16

金太郎、窮まる



サラリーマン

金太郎

本宮ひろ志

Motomiya Hiroshi

16

金太郎、窮まる



【前巻までのあらすじ】

●……サラリーマンになるため、漁師をやめて上京してきた一人の男——その名を“矢島金太郎”という。亡き妻、明美の忘れ形見・竜太を背負い、一流企業「ヤマト建設」にやってきた。しかし、この男、元は暴走族「八州連合」の頭^(くずし)という型破りな経歴の持ち主。ヤマト建設会長・大和守之助を救つたのがきっかけで中途採用されたのだった。

金太郎はトラブル多発のトンネル工事を無事やり遂げ、社内での評価を高める。その後も東北支社や派遣先のナビリアで、様々な妨害、困難に誰よりも熱く立ち向かっていく。そんな金太郎に魅了される者も多く、金太郎はその人脈を広げていった。

ナビリアからの帰国後、営業一課の主任を命じられた金太郎は、四人の部下と共にパチンコ店と場外馬券売り場を合体させた総合レジャービル建設に奔走、プロジェクトを成立させる。一方、乗っ取り工作に揺れていたヤマト建設の危機をも金太郎の人脈が救つた。

金太郎は美鈴と再婚。平静を取り戻したかにみえたヤマト建設だが、営業一部の部長として会長の孫娘・有希の夫である大場光司が配属され、後継者問題が起る。乗っ取りを止む大場は邪魔な金太郎を潰そうと画策。その卑劣なやり口に怒った金太郎は大場を殴つてしまつ。結果、金太郎は子会社・YMTランド出向を命じられる。YMTランドは仕事がなく、社員全員やる気をなくしていたが、金太郎に活を入れられ、次第に変わっていく。未処分の物件をアラブに売る」とを思いついた金太郎は、来日中のアラビア王国第二王子・ムハマドと接触。ムハマドとの会見を計つていた通産省から仲介の依頼を受け、金太郎はムハマドに第四夫人にと望まれた篠塚洋子とアラビア王国に向かう。だが、洋子は申し出を断り、金太郎も通産省の意向を伝えぬまま、帰国となつた。



矢島美鈴



篠塚洋子



矢島金太郎



大和守之助会長



黒川優作社長

サラリーマン
金太郎

16

金太郎、窮まる

【目次】



第97話○得るものと、失うものと……。

第98話○金太郎、慟哭する。

第99話○金太郎、指導する。

第100話○組合委員長・矢島金太郎！

第101話○金太郎、窮まる。

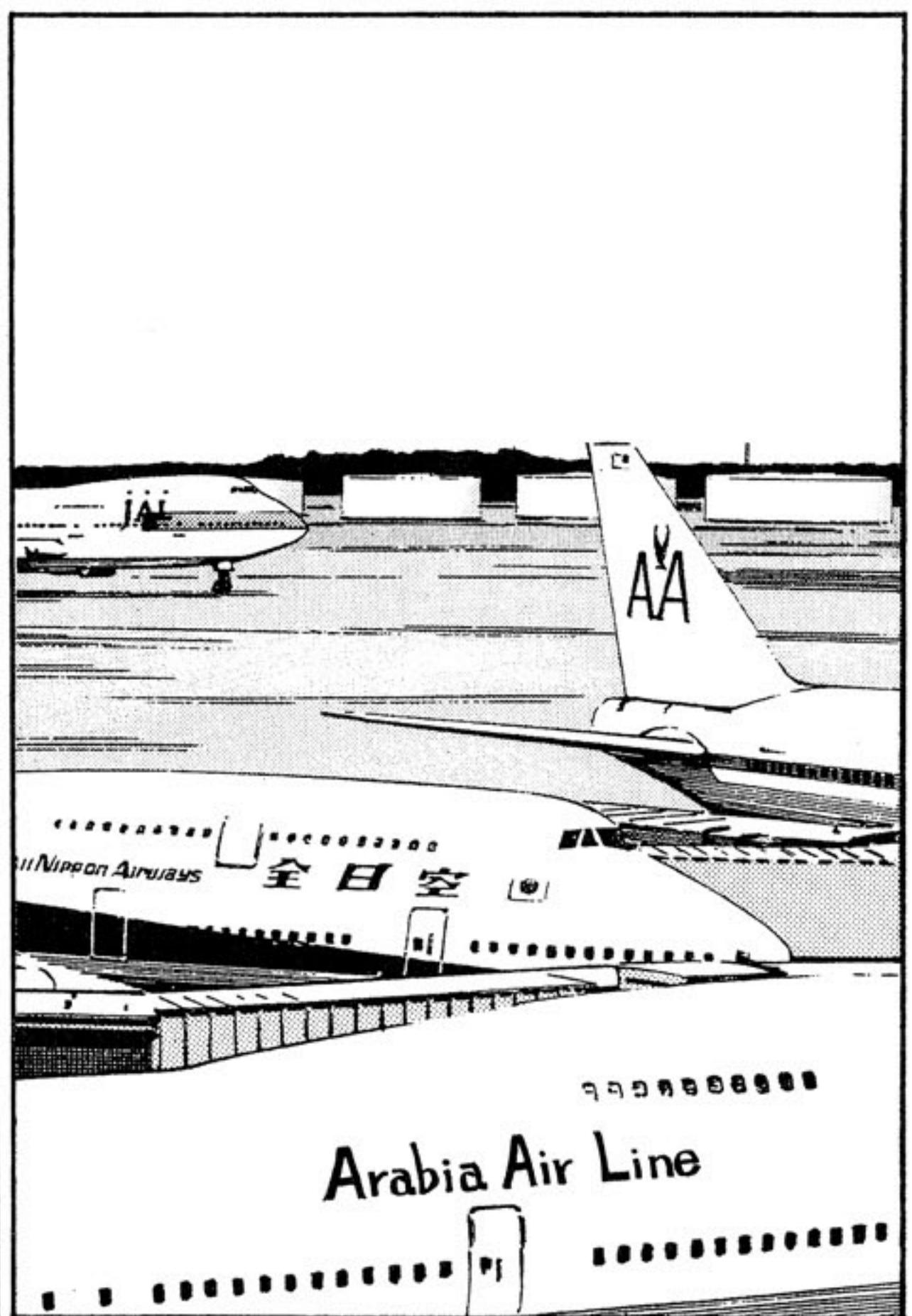
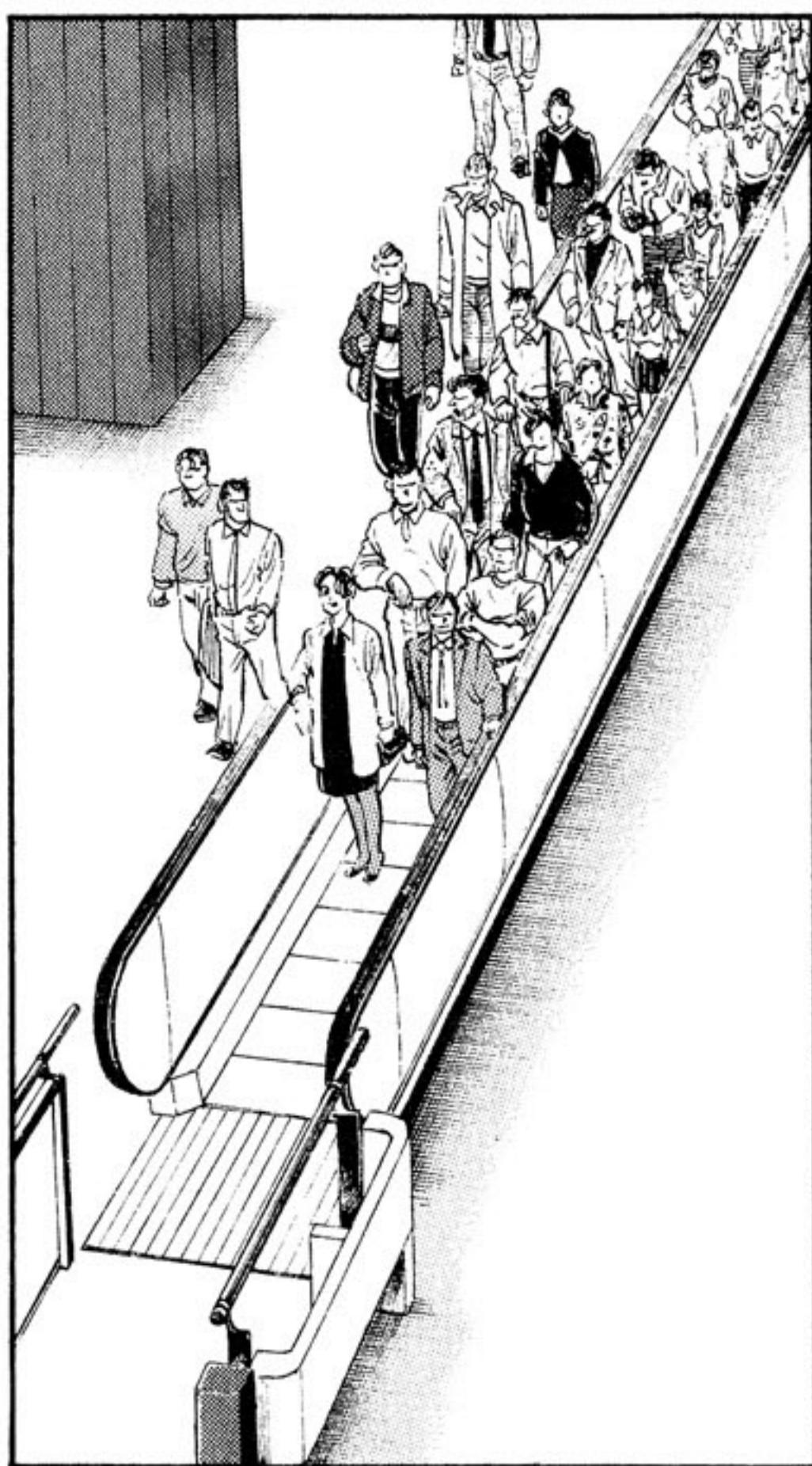
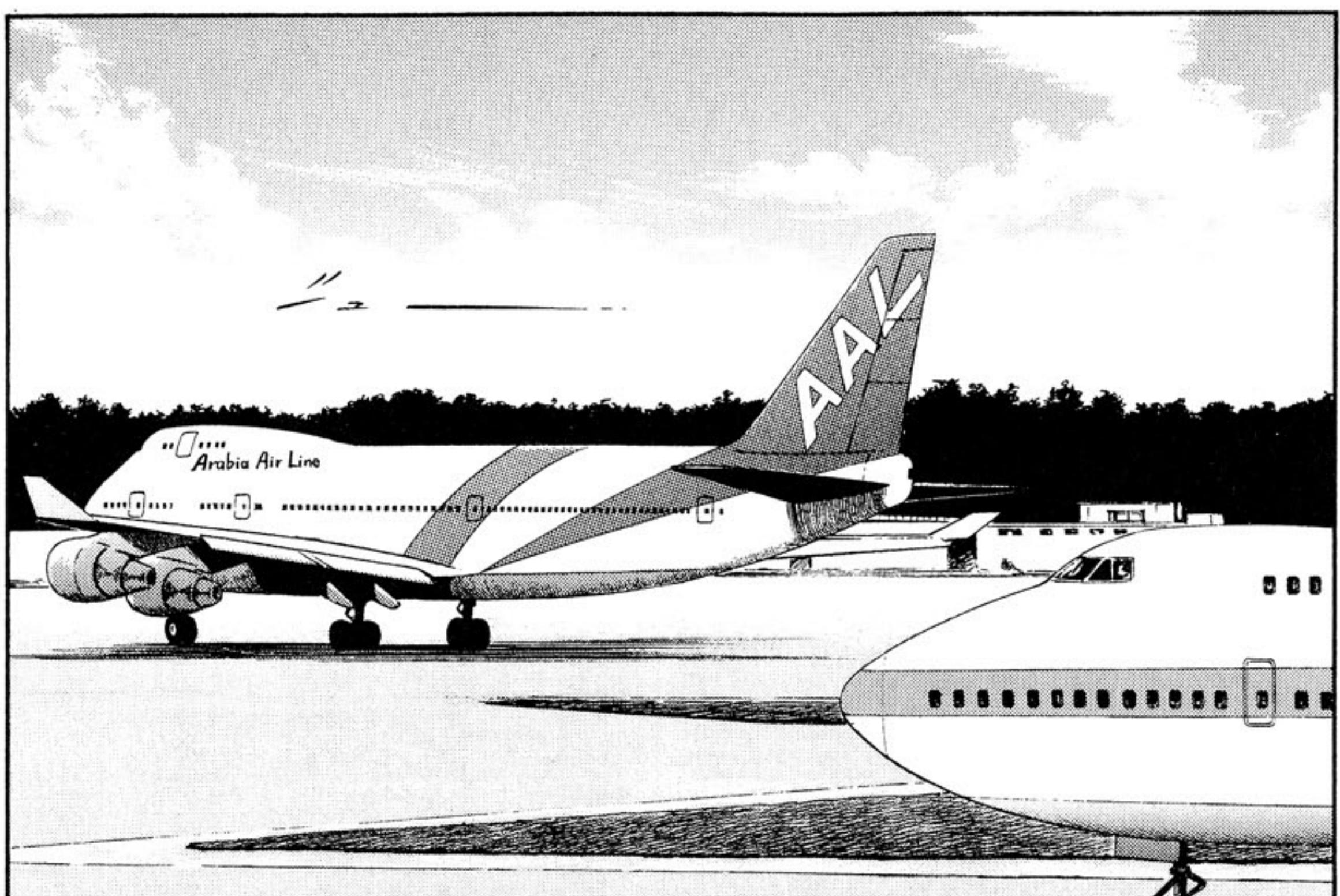
【登場人物】

矢島金太郎（やじま・きんたろう）……………ヤマト建設営業第一課係長・本作の主人公
矢島竜太（やじま・りゅうた）……………金太郎の長男
矢島美鈴（やじま・みすず）……………金太郎の妻・銀座の一浴クラブの元ママ
末永美々（すえなが・みみ）……………美鈴の娘・人気タレント
大和守之助（やまと・もりのすけ）……………ヤマト建設創業者・現会長
黒川優作（くろかわ・ゆうさく）……………ヤマト建設代表取締役社長
伊郷龍藏（いごう・りゅうざう）……………ヤマト建設取締役
三田善吉（みた・ぜんきち）……………大物フイクサー
大場有希（おおば・ゆき）……………大和会長の孫娘
大場光司（おおば・こうじ）……………元ヤマト建設第一営業部部長・有希の夫
石川吾郎（いしかわ・ごろう）……………ヤマト建設人事課課長
前田一郎（まえだ・いちろう）……………ヤマト建設設計第一課課長
田中政和（たなか・まさかず）……………ヤマト建設営業第一課課長
篠塚洋子（しのづか・よしこ）……………YMTランド社員

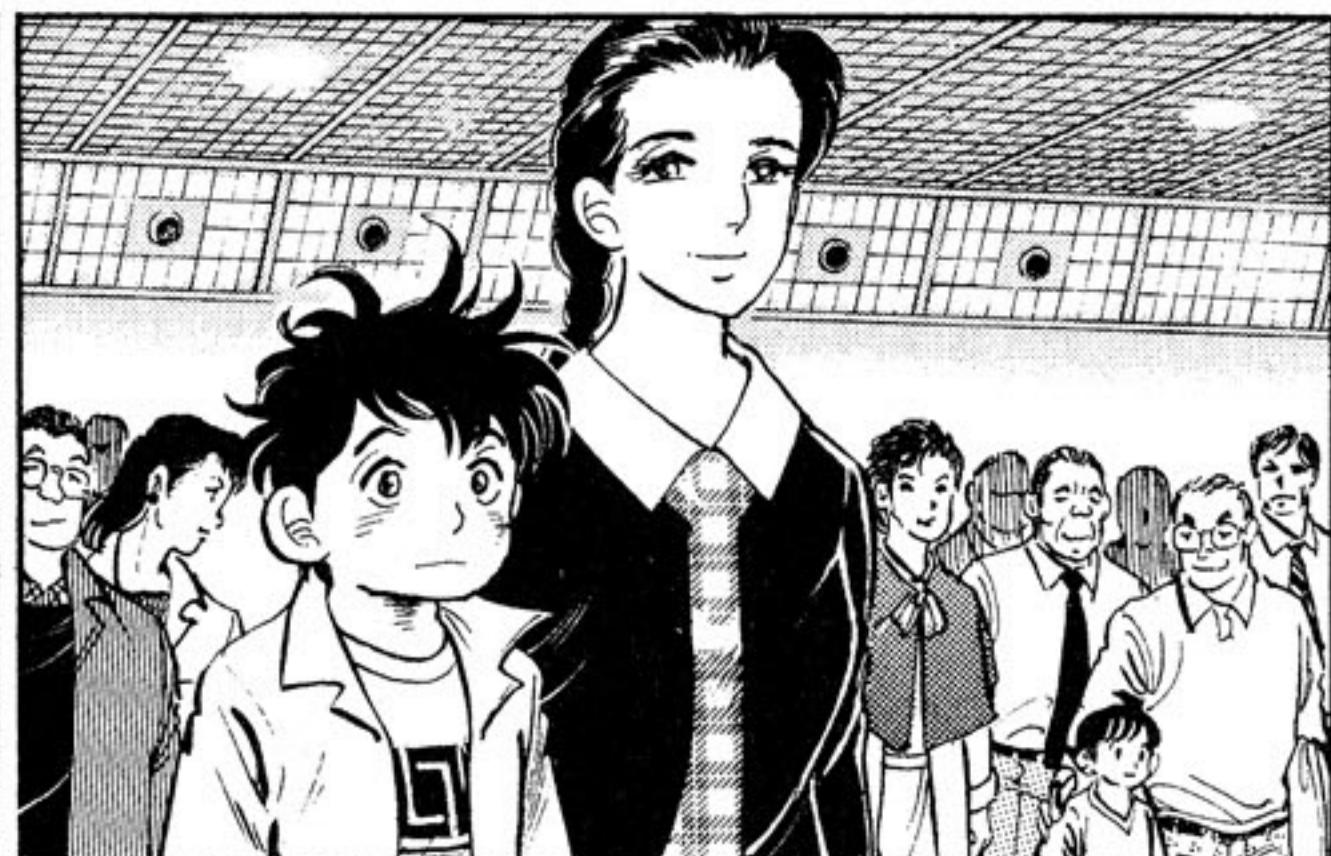
第97話

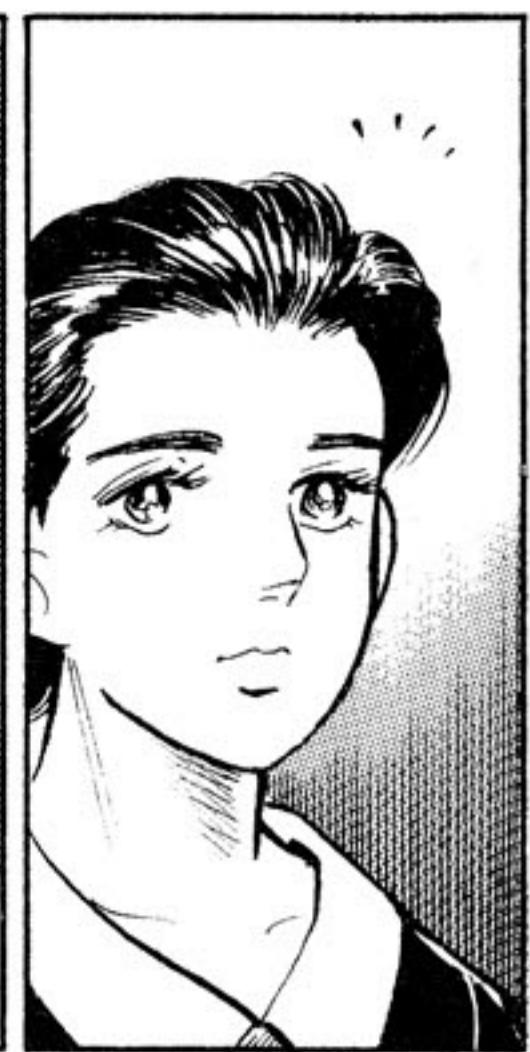


得るものと、失うものと……。



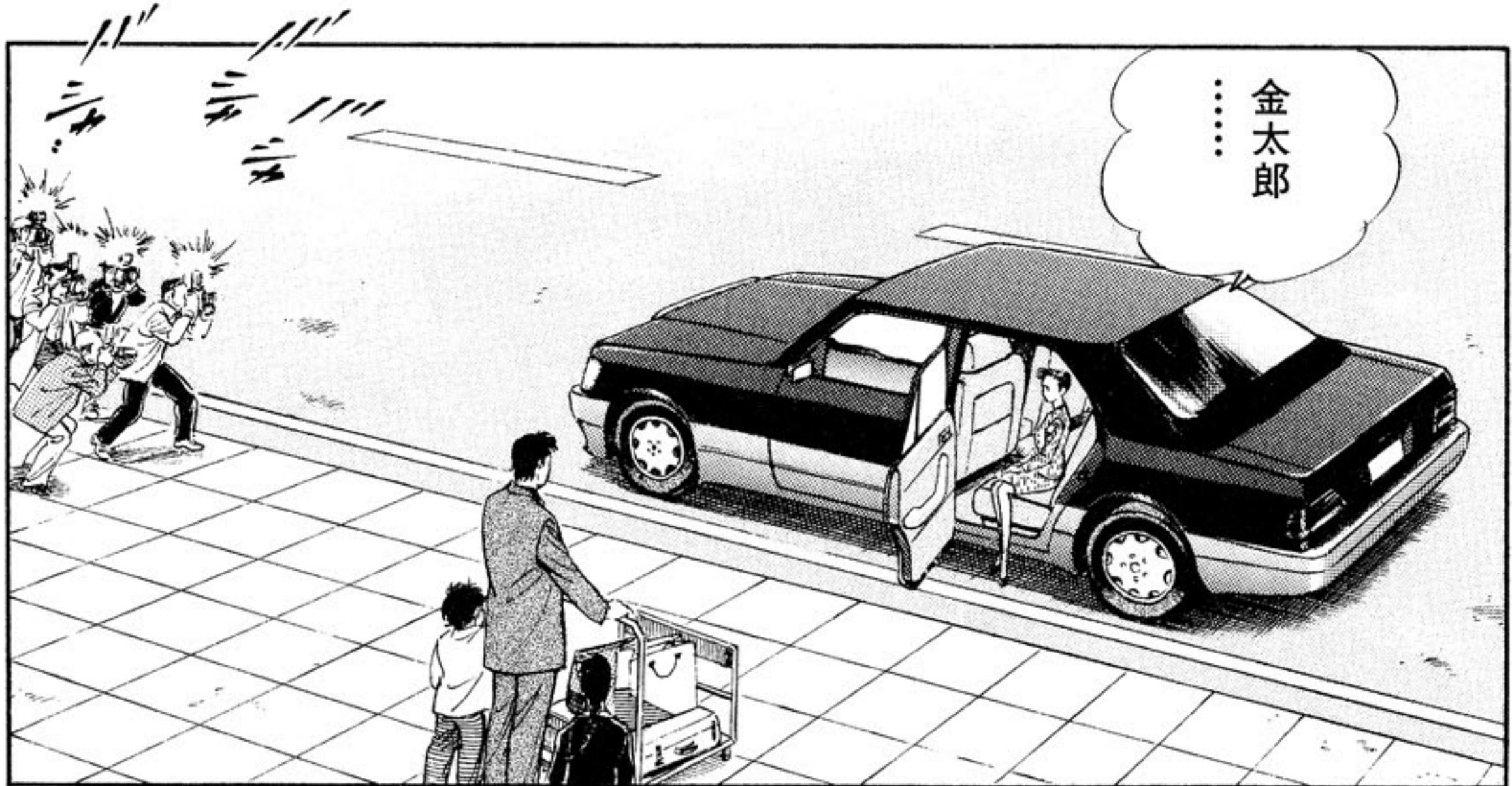
サラリーマン金太郎⑯





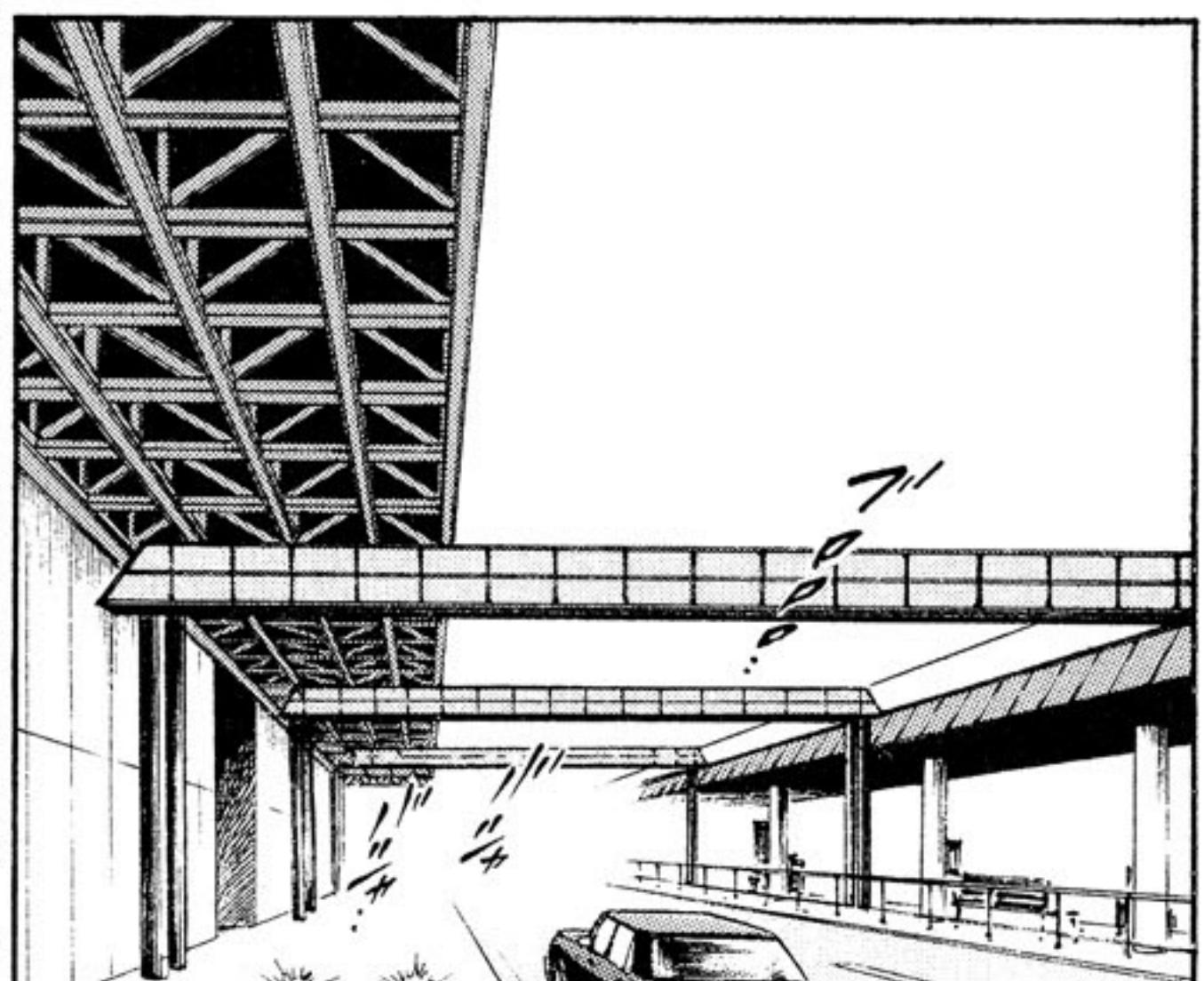
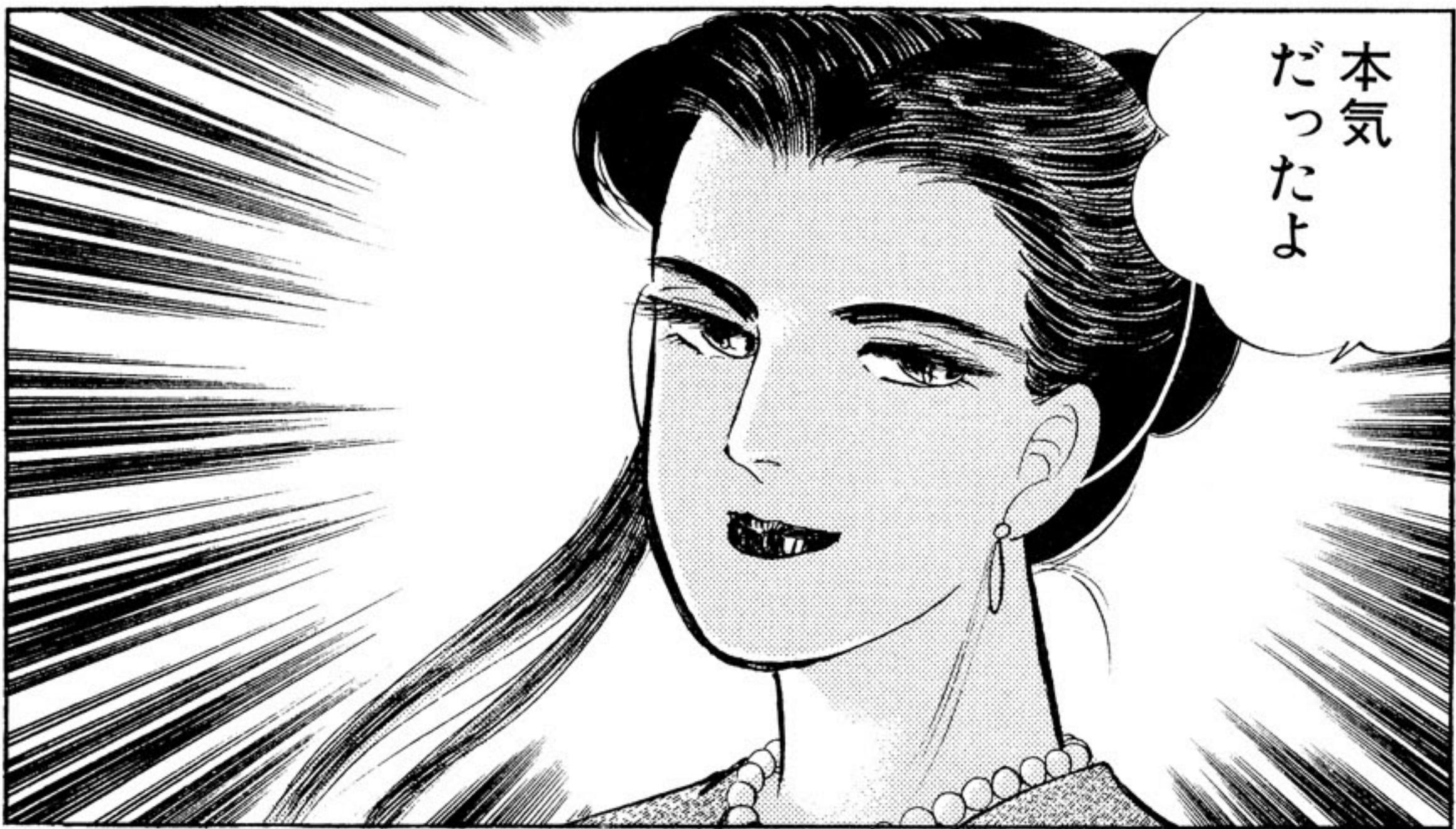
サラリーマン金太郎⑯



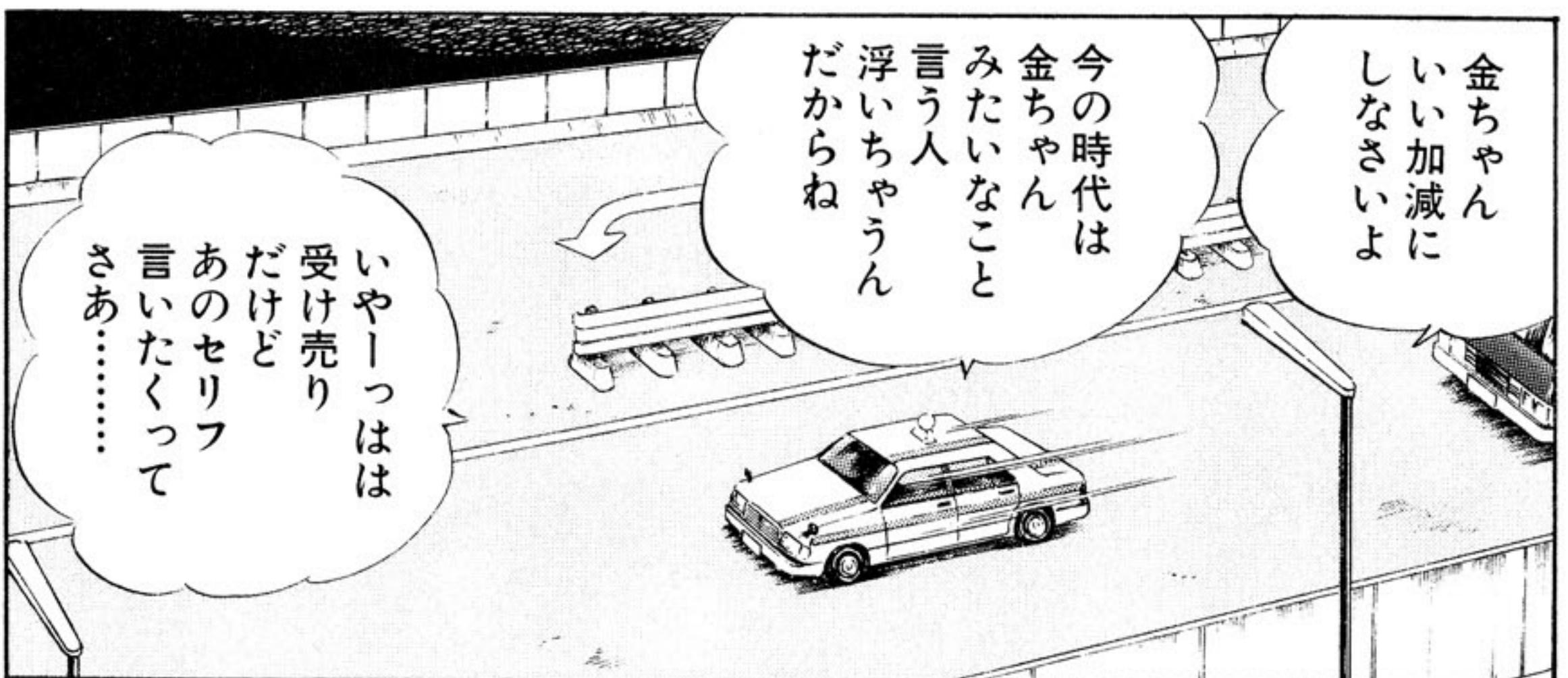
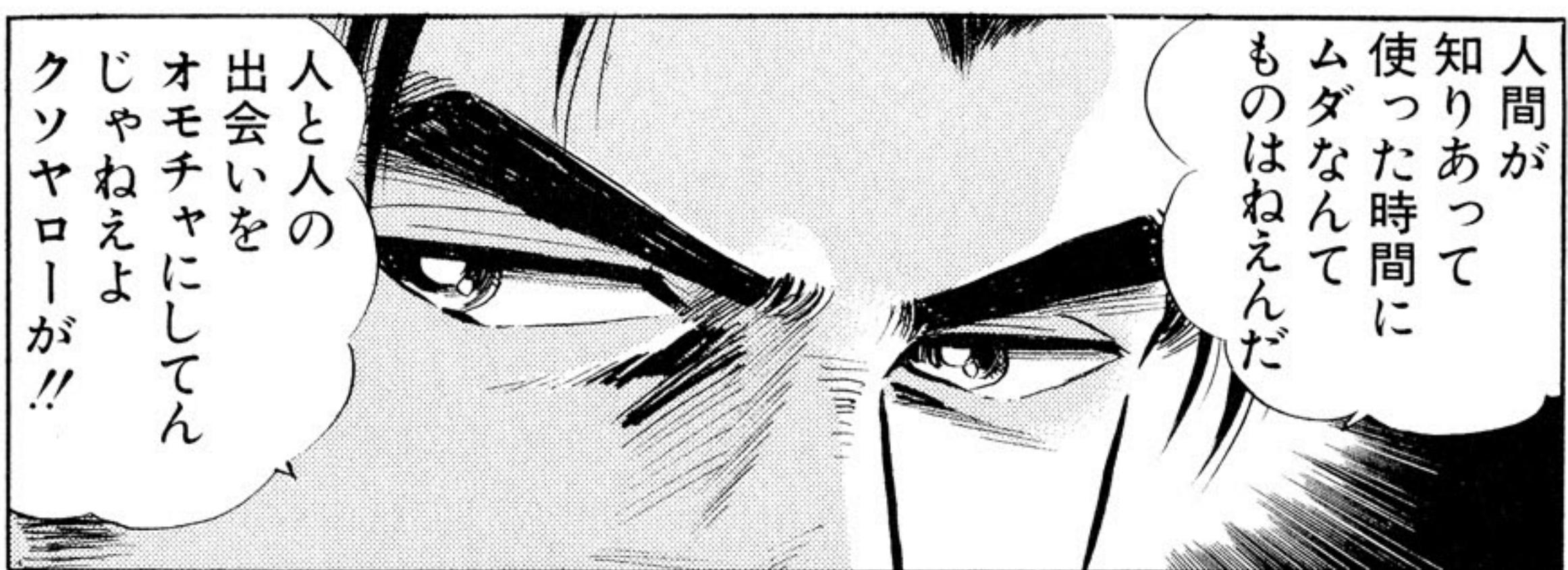


サラリーマン金太郎⑯









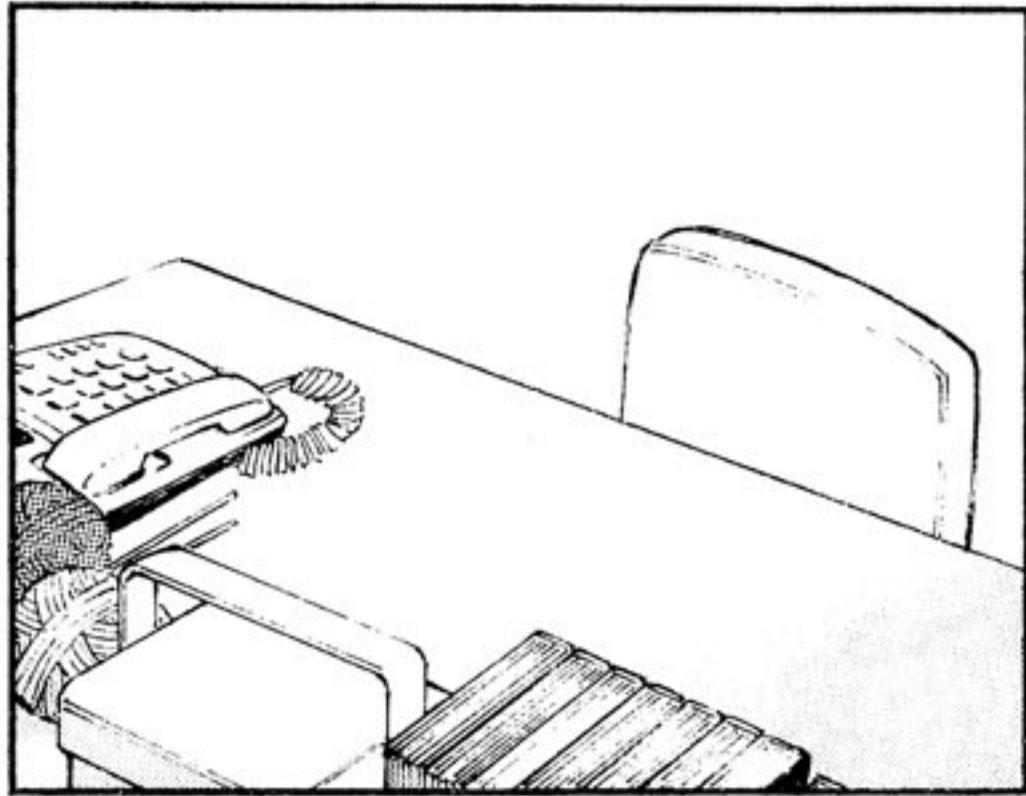
サラリーマン金太郎⑯



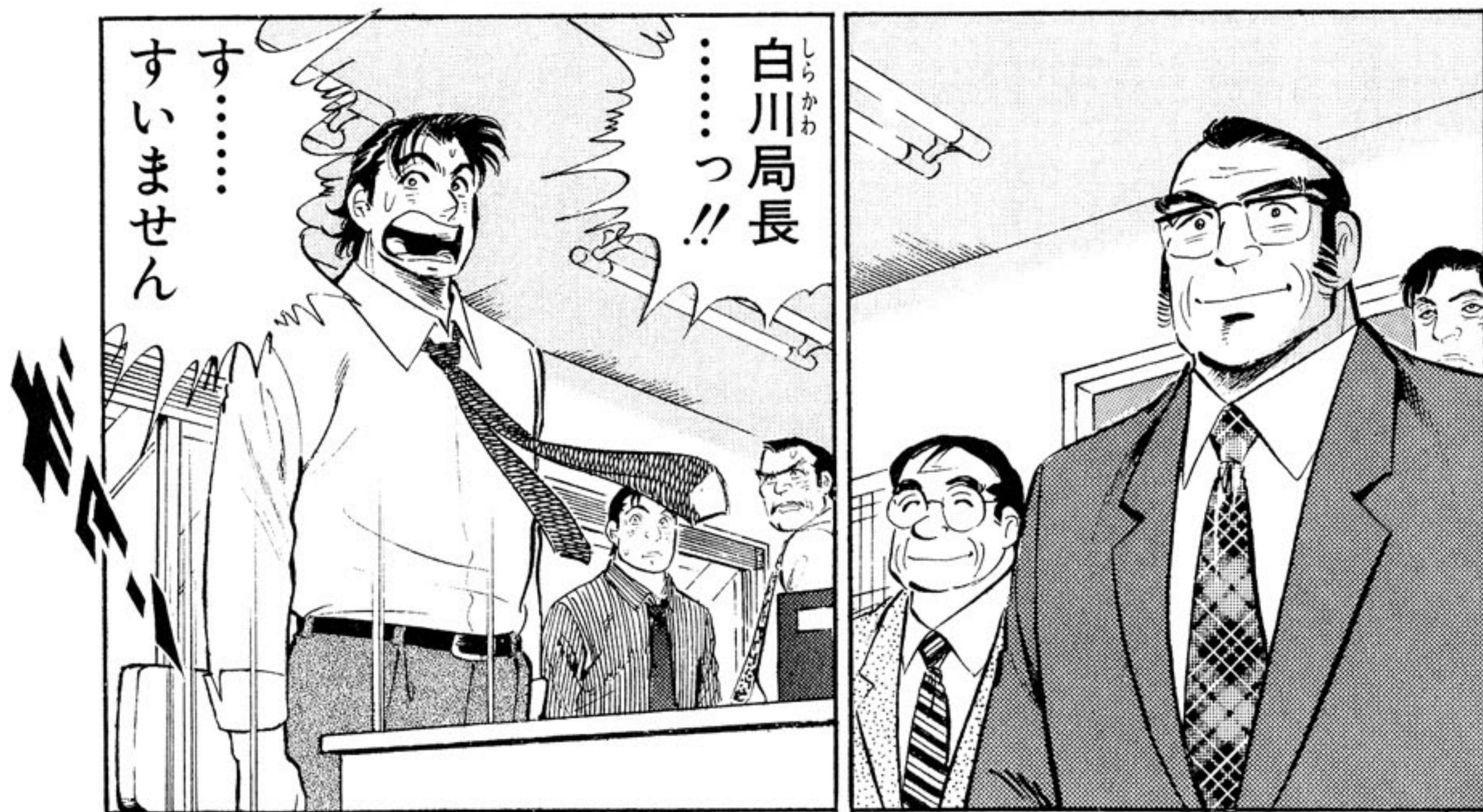
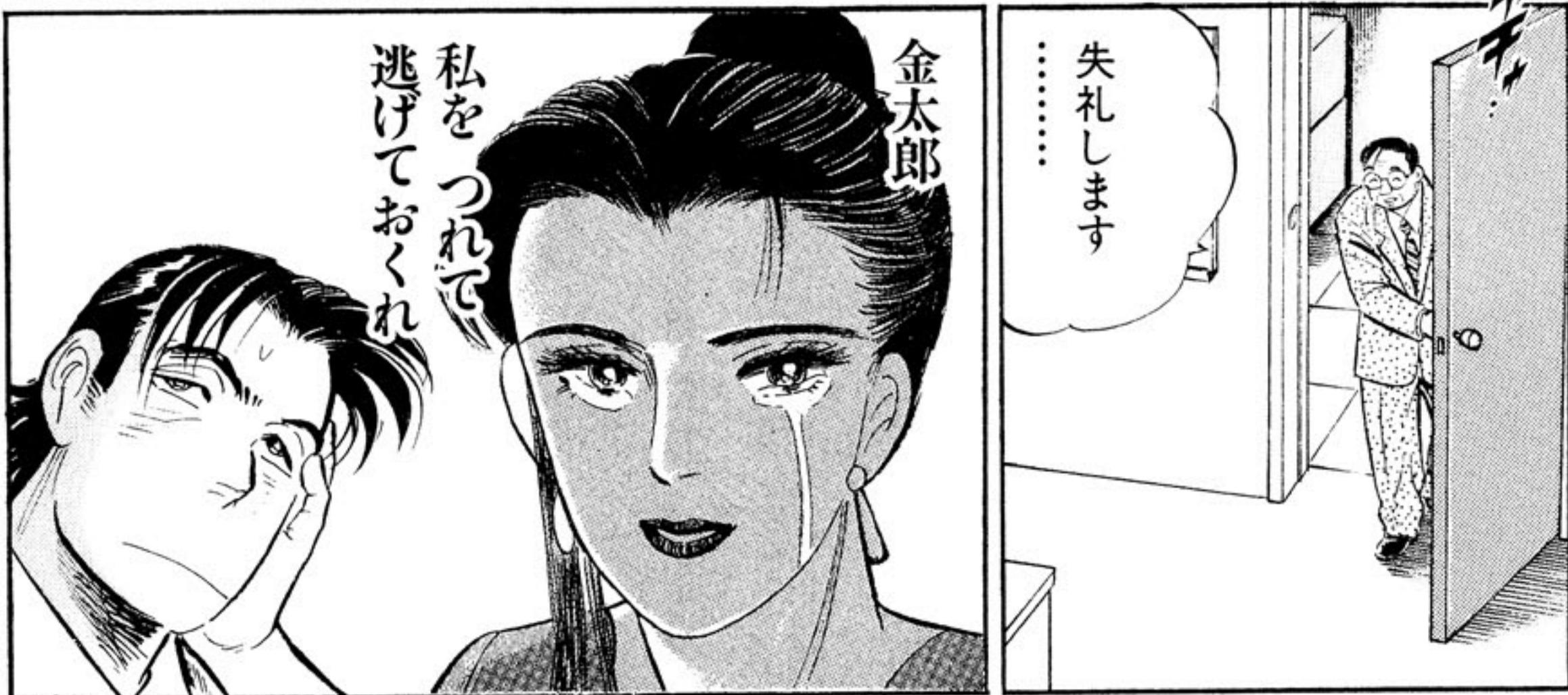


サラリーマン金太郎⑯





サラリーマン金太郎⑯

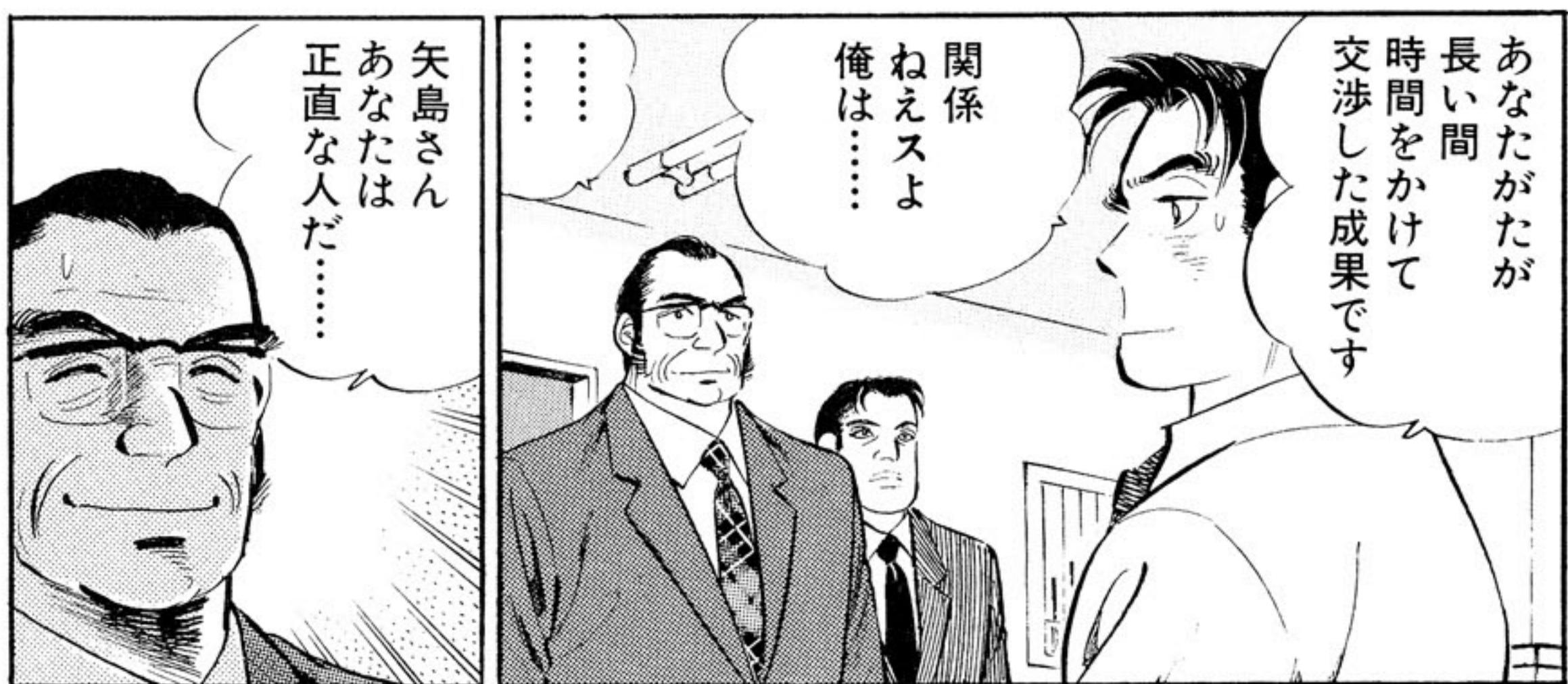




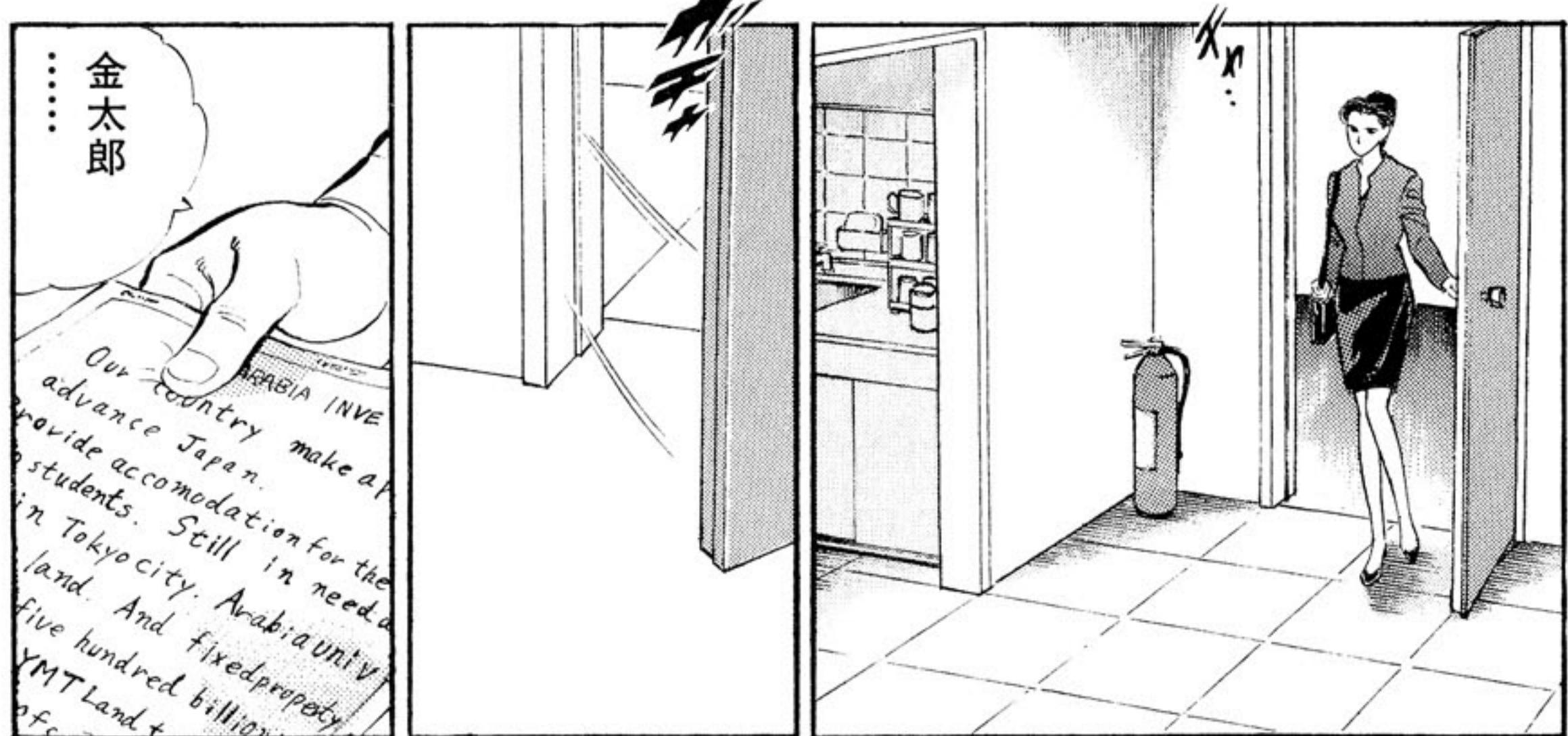
サラリーマン金太郎 16



俺…しかし…
正直 言つて



あなたがたが
長い間 時間をかけて
交渉した成果です





サラリーマン金太郎 16

